

# Coordinate Plan

Keypoint  
of  
3 style tile



## 生活の側に タイルの息吹を。

タイルの持つ風合いが上質な空気感を生み出すこともあれば、ポップな空間のアクセントとして機能することもあるでしょう。そこにはライフスタイルや経年変化と隣り合わせで、あらゆるシーンに息吹を与え続ける、タイルの柔軟な七変化が垣間見られます。カネキ製陶所がご提供するタイルは、住宅や店舗、公共施設など“人々が行き来し、生活する空間”のすべてにおいて、存在意義のあるものとして活躍しています。



### ●公共施設・店舗の一例



➡ 詳しい納入実績はP96以降を参照

自分色に染められる住宅のデザインは、そこに住まう人のこだわりが色濃く反映されるものです。住宅においてのタイルの役割は、おもに外側では外壁やエントランス、門扉など。内側では水廻り(キッチン、洗面所、バスルーム)などが挙げられ、特に家で長時間を過ごしやすい“女性目線”での商品…例えばボーダー柄や淡い色づかいなどが増えています。グレードを求める方への幅広い素材やデザイン提案もさることながら、一番のポイントはメンテナンスのしやすさ。住宅で採用するタイルでは、汚れが付きやすく、埃がたまりやすい凸凹の形状はおすすめいたしません。いつまでも美しく保つことが可能で、経年劣化を防ぐことに重点を置いたタイルセレクトを心掛けています。女性の感性に訴えかけられるよう、女性コーディネーターのセンスも活用しながら、一戸建てから高級マンションまであらゆる住まいのアクセントづくりを続けています。



誰もが行き交う公のスペースにおいては、その場所がひとつのブランディングをされることで、存在意義が強まることでしょう。おもに公共施設では外装やエントランスの高級感を高めたり、印象的なデザインを演出することが多く、商業ビルやホテル、官公庁舎、老人ホーム、テーマパーク、公園、企業の社屋や工場など使用場所は多岐に渡ります。目的を持って人々が集う場所ですので、内部を彩るよりも“外を飾る”ための位置づけが強く、タイルそのものが主張するよりも、空間に自然と馴染む役割を担っています。外装での多用を考慮すると、二酸化炭素の排出を極力抑えた“環境にやさしい”ものやセルフで汚れを落とすものなど、雰囲気づくりにとどまらない「機能性」も重視。愛すべきランドマークとして市民の心に刻まれるよう、そこになくしてはならないタイルを提案し続けています。



例えばブティックや雑貨店を訪れる際、異空間へ足を運ぶような心境になることがあります。店舗というハコの中で、絵画のようなデザインや見たことのないレイアウトが広がるときに、タイルは一流の飾りとして命を吹き込まれます。コーヒーショップのカウンターの背景を飾るもの、西洋風のレストランの柱や壁を飾るもの…さまざまなあしらいが個性を宿し、空間は十人十色にデザインされていきます。多くの人々が行き交う場所ですので、床の耐久性は不可欠。経年劣化を防ぐための床タイルは、店舗では特に重宝されるものであり、さりげないアクセントとしても十二分にアピールできます。それを使うことで、店舗の価値が格段にアップ…そんなタイルを提案し続けています。



# Coordinate Plan

Keypoint  
of  
Color&size

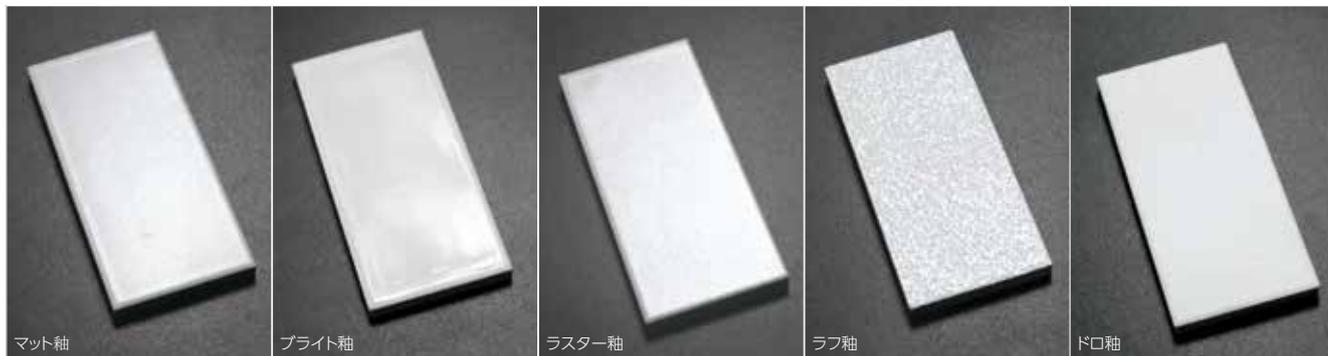


## 都市に彩りを、 空間に美しさを。

タイルが持つ色合い、形状、面状は、自在に掛け合わせる<システム・タイル>思考によって空間の雰囲気を作り、環境に美しく融合することで、唯一無二の景観を生み出します。カネキ製陶所では周辺環境や社会との調和および、その他の景観構成素材とのバランスに応じたタイルをご提案しています。都市に息吹を与える多彩なタイルにぜひご注目ください。



### ●釉質状バリエーション



## COLOR

心から癒される場所にふさわしい色、モダンな建物群にふさわしい色…それぞれの環境や目的・イメージにマッチする“色づかい”は、美しい景観を考慮する上で重要なことです。その日の気分や季節の移ろいを感じながらファッションを考えるように、私たちの生活空間においても、そんな自由な気持ちで色を取り入れたいという発想が、カネキカラーチャートの原点です。重厚感あふれるソフトな暖色系からシャープな寒色系まで、幅広いラインナップは最大の特徴。ベーシックカラーとして全面に使うもよし、アクセントカラーとして洗練された空間を演出するもよし、絵画を描くように自在にお使いいただけます。マット、プライト、ラスター、ラフなどの釉薬の組み合わせによっても、微妙なテイストが生まれ、イメージの世界は広がり続けることでしょう。もっともっと、自由な色を楽しんでください。



## SIZE

そこにある空間を最大限に演出したいならば、タイルの形やサイズにも変化をもたせ、自由なパターンで設計したいものです。例えば建築物の外観をはじめ、ホテルや公園、遊歩道、商業施設など、広い場所には生き生きとした“表情”が求められることでしょう。タイルの異なる形状を組み合わせることは、単調な面にさまざまな模様を描き出し、遊び心に満ちた空間を創造するひとつのテクニックです。カネキ製陶所では、各種設計アイデア実現のため、皆様のニーズにお応えできる形状バリエーションの充実にも力を入れています。同一色や同一面状に終始せず、形状の異なる箇所に異なる色や異なる面状のものを用いることで、見た目の印象が変わり、さらに新しい世界が広がります。設計される方々のクリエイティビリティを存分に生かしていただける製品群を、これからも十二分にご用意していきます。

